

AWA & OUR BLUE ～阿波藍の魅力の世界へ発信～

徳島県立城西高等学校 植物活用科 阿波藍専攻班

1 はじめに

本校では、阿波藍6次産業化学習が15年目を迎えた。普段から、阿波藍は私たち徳島県の誇りであるという思いから「AWA & OUR BLUE」をキャッチフレーズに活動している。そこで、地域資源を活用し、新たな付加価値を生み出すことで「城西ならでは」の6次産業化商品開発を実現し、教育DXを踏まえた地域活性化やSDGsの課題解決による魅力度アップを目指す。

2 阿波藍6次産業化学習の課題（栽培～収穫～すくも作り～藍染め）

① 伝統技法の継承～佐藤阿波藍製造所にて寝せ込み（すくも作り）の見学～



20代目佐藤好昭氏をはじめ、プロの藍師たちが行う寝せ込みの見学・体験

② 伝統技法の継承～渡邊氏による寝せ込み実習の指導～



本校土間にて、Watanabe's 渡邊健太氏による寝せ込み実習を実施

③ 魅力発信～阿波藍の魅力をPR～



全国HANASAKA収穫祭（東京）で阿波藍商品の販売・魅力PR活動

3 まとめ

- ① 徳島県を代表する藍師である佐藤好昭氏の寝せ込みを見学だけでなく体験することができた。
- ② 本校にて渡邊健太氏に直接ご指導いただき、寝せ込み実習のクオリティーが向上した。
- ③ 大丸東京店では、販売だけでなく、阿波藍商品の魅力を来場者にPRできた。

4 今後の課題

- ① 本事業で学んだことを、しっかりと後輩へと伝承するため、デジタル教材を作成する。
- ② 来年度、自分たちが作ったすくもを使用することで、100%城西産の藍染め実習を行う。
- ③ 県内外での販売活動だけでなく、SNS等を活用し、阿波藍の魅力を世界へと発信し続ける。